



認定NPO法人環境ネットワーク埼玉通信



# E・N・S通信



埼玉県地球温暖化防止活動推進センター  
Saitama Center for Climate Change Actions



Index

表紙寄稿：浜本 光紹氏  
(獨協大学経済学部教授)  
環境ネットワーク埼玉より  
COOL CHOICE コーナー  
中小事業者の省エネ推進  
埼玉県地球温暖化防止活動推進センターより  
事務局からのお知らせ



## 本格化する地球温暖化対策への「覚悟」を

獨協大学経済学部 教授 浜本 光紹

今夏の天候に関しては、多くの人々が「極端な気象現象が多かった」との印象を抱いているだろう。極端気象の頻発は日本だけでなく世界的な傾向であり、その背景には地球温暖化の影響があると考えられている。こうした中で、世界の主要各国の政府は地球温暖化への取り組みを本格化させつつある。また世界の主要企業も温暖化対策を新たなビジネスチャンスとして有望視するようになってきている。一方、日本では、政府が脱石炭の流れに逆行するような政策を提示し、産業界は依然としてカーボンプライシングへの拒絶反応が強い。こうしてみると、我が国は世界に後れを取っているといわざるを得ない。しかし、早晩日本も脱炭素社会に向けて本格的な取り組みを行わなければならないだろう。その取り組みは、化石燃料の大量消費を前提とした現行の社会経済システムの大幅な転換をもたらすものでなければならない。そのような転換が起こる際、少なくとも短期的には国民生活に一定の負担が生じるかもしれない。私たち消費者は、地球温暖化対策によって生じる様々な変化や負担を受け入れる「覚悟」を持たねばならないのである。そのためには、市民レベルでの議論を通して将来のあるべき社会像についての共通理解を深める必要がある。本年12月に獨協大学で開催予定の「低炭素まちづくりフォーラムin埼玉」は、そうした議論のための絶好の場となることが期待される。



実りの秋をむかえた星峠の棚田にて



## ● 環境ネットワーク埼玉より

### 平成29年度通常総会・記念講演会を開催

#### 講演会「地球温暖化と都市のヒートアイランド」

三上 岳彦氏(首都大学東京名誉教授・帝京大学客員教授)

総会前の恒例のセミナーとして今回は、首都圏のヒートアイランド解明に向けて広域高密度気象観測を行っている三上岳彦氏に、地球温暖化と都市のヒートアイランドについてお話を伺いました。

2006年より広域高密度気象観測を開始し、現在は首都圏130地点で気温と湿度を10分間隔で観測することで、ヒートアイランドが夜間から早朝に起きる現象であることや、日中に東京湾海風の影響で川越市が最も暑くなる可能性があることが判明したとのことでした。都市部のヒートアイランドによる気温上昇は温暖化の影響をさらに加速するため、都市の緑化によるクールアイランド効果が重要であることを解説いただきました。



#### 平成29年度環境ネットワーク埼玉通常総会

記念講演会終了後、委任状含む66正会員の参加を得て通常総会を開催しました。埼玉県環境部温暖化対策課長 石塚智弘様にご来賓挨拶をいただいた後、江田会長による議事進行のもと、無事全議案について承認されました。

今年度は理事の増員を承認いただくとともに、パリクラブ21埼玉を含め活動の益々の発展を約束しました。

写真上) ヒートアイランドについて説明する三上教授

写真下) 総会で挨拶をする江田代表理事



## 第8回低炭素まちづくりフォーラムin埼玉～つながろう 広がろう エコの環～のお知らせ

毎年、年に1回開催している「低炭素まちづくりフォーラムin埼玉」が年々盛り上がりを見せており、今年度は獨協大学環境共生研究所の共催を得て、獨協大学にて開催します。基調講演には獨協大学学長の犬井正氏より「エコツーリズム 心おどる里山の旅」と題してご講演いただきます。午後は恒例の分科会をテーマ毎に開催します。ぜひ、皆様のご参加をお待ちしております。

#### フォーラム概要

日時：2017年12月2日（土）10:00～16:30

会場：獨協大学

プログラム案：基調講演、パネル展示、  
分科会（7テーマ）

※詳細が決まり次第、順次 HP 上でお知らせします。



## COOL CHOICE コーナー

COOL CHOICE SAITAMA  
ホームページを開設しました。

未来の  
ために、  
いま選ぼう。

## COOL CHOICE SAITAMA

低炭素社会に向けた国民運動であるCOOL CHOICEを県内で広く普及するため、ホームページ上にCOOL CHOICE SAITAMA特設ページを開設しました。このページではCOOL CHOICEの具体的な事例紹介のほかに、県内で地球温暖化対策を行っている団体の活動などを紹介しています。またトップページでは、情報をお寄せいただいた団体の活動写真を掲示し、県内に広くCOOL CHOICE活動を情報発信しています。COOL CHOICEや地球温暖化に関する取組がありましたら、ぜひ事務局まで情報をお寄せください。

COOL CHOICE SAITAMA

検索



**COOL CHOICEとは**

COOL CHOICEとは、省エネ・低炭素型の製品、サービス・行動など、温暖化対策に資するあらゆる「選択」を促す国民運動です。たとえば、どんな選択があるのでしょうか？以下に具体的な方法の例をご紹介します。

エアコン設定温度は、夏は室温28℃、冬は室温20℃を目安に 設定温度を1℃変えると、約10%省エネ	夏場はクールスポットに出かける、冬場はウォームスポットに出かけて、家庭でのエアコンの使用を抑える
電球形LEDランプに交換 一般電球60形と比較して、約80%省エネ	移動には徒歩、自転車、公共交通機関を利用 一人が1km移動するときのCO2排出量は、車133g、バス53g、鉄道22g、徒歩・自転車は0g

COOL CHOICE SAITAMA 特設ページ

<http://www.kannet-sai.org/coolchoice/index.html>

## 埼玉打ち水の環2017

上記、パルクラブ21埼玉の取組としてこの夏、日本に古くから伝わる夏の風物詩であり、ヒートアイランド対策にも繋がる打ち水を県内に広げるために「埼玉打ち水の環2017」を実施しました。地域コミュニティや会社、学校などで打ち水を予定している団体や個人を募集した結果、12の団体・個人にエントリーいただきました。パルクラブ21埼玉でも、7月29日（土）に開催された「さいたま打ち水大作戦2017」を埼玉打ち水の環2017のメイン会場として位置づけ、大作戦に参加しました。この日はオリジナルTシャツを着るなどイベントを盛り上げ、埼玉県、さいたま市、アルディージャの出展等もあり、総勢650人の参加を得ました。



さいたま打ち水大作戦 2017 の様子



エントリーいただいた団体・個人による打ち水の様子（一部抜粋）



# ●今年度より中小事業所の省エネをさらに推進します!



平成23年度から、埼玉県が実施する省エネナビゲーター事業(省エネナビゲーター事業)の事務局支援を行っています。省エネナビゲーター事業とは、県内の年間エネルギー使用量が原油換算で1500kL未満の中小事業所を対象に、省エネ診断を実施するものです。今までに、おおよそ460件の県内事業所が受診されています。省エネの専門家であるナビゲーターが事業所を訪問し、事業所内のエネルギー使用の無駄を見つけ効果的な省エネのポイントを提案することで、実質的なエネルギーの削減やCO2削減につなげます。さらに、事業所にとっては、省エネに取り組むことでコスト削減にもつながります。例えば、売上げが1億円ある事業所で、そのうち光熱費が3%占めている場合、省エネで10%削減すると費用が30万円減ります。営業利益率を2%とすると、売上げを1,500万円伸ばしたのと同じ金額になります。事業所にとって、省エネはコスト的にも効果的な対策です。

そのような中、今年度は県内の中小事業所の省エネをさらに支援するために、経済産業省の補助金を活用し「埼玉県省エネ促進プラットフォーム」を立ち上げました。埼玉県、県内の中小企業関連団体や銀行、さらに省エネ技術の専門家や経営の専門家に参画いただき、省エネに関する相談や各事業所に対応したオーダーメイドの省エネ支援、さらに省エネに関する情報の一元化を図り、省エネの取り組みを促進します。事業所の支援としては、まずエネルギー使用の現状把握、次に省エネ診断によるアドバイス、さらにその事業所に応じた省エネ計画のお手伝い、設備導入や運用改善等のアクション後の効果検証やさらなる提案など、PDCAサイクルを回しながら省エネのワンストップサービスを行います。省エネ診断やトータル支援は、無料となっています(但し、設備機器の導入等は別途)。今年度は初年度ということもあり、この支援サービスを広く知っていただき、気軽に相談を受けていただきたいと思います。また、省エネセミナーや省エネ相談会の開催等も予定していますので、該当事業所様は是非御活用下さい。

売上 1億円	利益		省エネして削減できた費用
	光熱費 電力費 全体の30%	光熱費 電力費	
	その他経費	その他経費	



## 埼玉県地球温暖化防止活動推進センターより

### 関東ブロック推進員合同研修会

8月30日(水)～8月31日(木)にかけ、関東ブロック8県5市の地球温暖化防止活動推進員と地球温暖化防止活動推進センター職員が参加し、埼玉県県民活動総合センターにて合同研修会を開催しました。

初日は、まず国立環境研究所の久保田泉氏からパリ協定について、環境省国民生活対策室の増田室長からはCOOL CHOICEについて、それぞれ講演を頂いた後、各地域の推進員の活動報告、ワールドカフェ形式でのワークショップ、各地域の活動事例を囲んだ意見交換会と盛り沢山の内容を受講しました。

2日目は参加型のワークショップを開催しました。「COOL CHOICEの企画力アップを考える」、「地球温暖化とESDを学ぶ」と、2つのグループに分かれ、ワークショップ形式で議論を交わしました。参加した推進員からは、他地域の推進員活動を知ることができた、交流をすることができたと声が上がリ、多くの成果を持ち帰ることができました。地元に戻って他の推進員にフィードバックすることで、さらに推進員活動が活発になることを期待したいと思います。

写真上) オリエンテーションの様子、写真中) ESDワークショップの様子、写真下) 企画力アップワークショップの様子



### うちエコ診断募集中

今年度も、家庭部門からの温室効果ガス排出量削減対策・施策を進めるため、「首都圏ネットうちエコ診断実施事務局」として6月よりうちエコ診断を実施しています。今年度の実施目標は、さいたま市地球温暖化地域協議会と共催しさいたま市在住の市民に30件、コープみらいの組合員対象に50件に加え、新たにパルシステム埼玉の組合員を対象に20件の診断を予定しています。今後も、家庭での効果的な温暖化対策を分かりやすく伝えることが出来る方法として、積極的な活用を図っていきます。写真) うちエコ診断の様子



### 都市と森でつながる地域の未来セミナーを開催!

当セミナーは秩父市で、認定NPO法人「共存の森ネットワーク」理事長の澁澤栄一氏にお越しいただき、「里山資本主義のすすめ」について講演をいただきました。それを受けて秩父市内で活躍する著名な方々に、パネルディスカッション形式で里山での暮らし方について紹介していただきました。当日は、澁澤栄一氏のひ孫である澁澤氏の講演ということもあり、久喜市長を始めとし70人近くの方に集まいただきました。遠くは都内やさいたま市から参加いただき、多くの方に里山の暮らしに興味を持っていただきました。

現在、山あいの里ファンクラブ(SNS上で紹介)の担い手を発掘するために、山あいの里ファンクラブ楽校連続講座を開催中です。連続4回シリーズとなっており、9月9日は里山での生業、9月30日はエコツーリズム、10月14日は秩父市吉田町めぐりや山の作業を体験、12月9日はまとめのワークショップと盛りだくさんのプログラムになっています。多くの方が興味を持って参加してくださるのを期待しています。



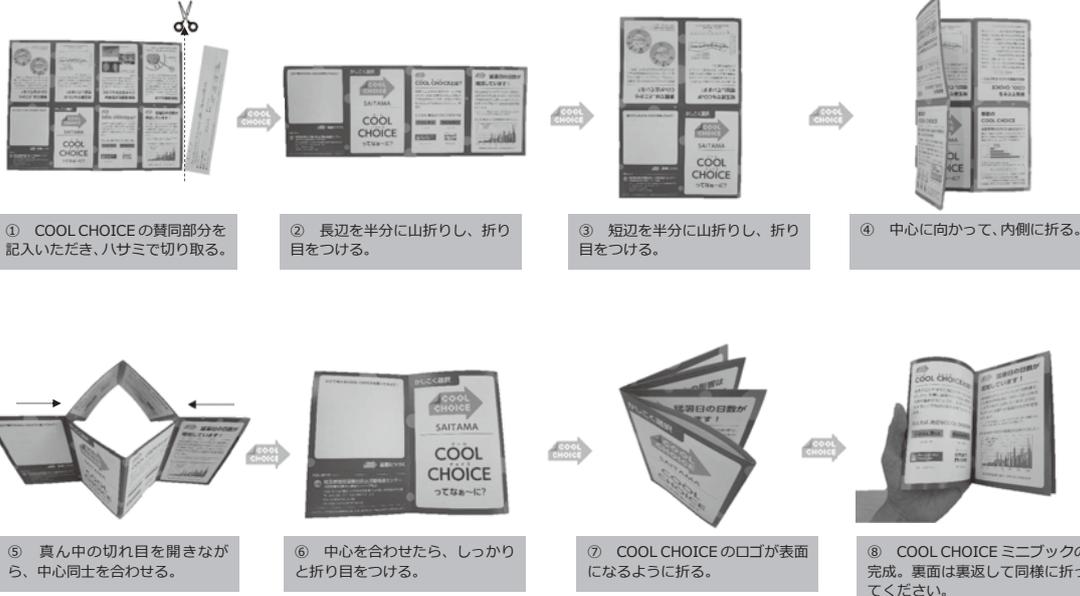


## 事務局からのお知らせ

### ■新パンフレット「COOL CHOICE ミニブック」のお知らせ

今回、COOL CHOICEを県内で広く普及するために新パンフレット「COOL CHOICEミニブック」を作成しました。このミニブックでは地球温暖化の現状からCOOL CHOICEの具体的事例まで学ぶことが出来ます。講座やイベントの際には、ぜひパンフレットをご活用いただき、COOL CHOICE賛同者数拡大にご協力をお願いします。

#### COOL CHOICEミニブックの作り方



### ■インターンシップの受入れ

今年度も跡見学園女子大学から2名のインターンシップの学生を受け入れました。研修期間中は、アンケート集計やイベントでの来場者対応などの他、各自が「イベントでの啓発ツール作り」や、「環境に関わる仕事についてのヒアリング」等のテーマに取り組みました。将来に向けての社会経験の一つとして活かしてほしいと考えています。



### ■表紙の写真より■



福島県奥会津地域に位置し、単機出力で国内最大の65,000kWを誇る地熱発電所。

## 編集・発行

発行日 2017年9月30日

埼玉県地球温暖化防止活動推進センター／認定特定非営利活動法人環境ネットワーク埼玉  
埼玉県さいたま市浦和区北浦和5-6-5 埼玉県浦和合同庁舎3階

TEL：048-749-1217 FAX：048-749-1218

<http://www.kannet-sai.org/index.html>

閉館日：土・日、祝日 開館時間：9時～17時

情報やお知らせ等、是非お寄せください。

